



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

Rotary 国際ロータリー第2670地区
高松西ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



2021年10月29日

Vol. 11

創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広 報 委 員 会

Weekly Report 2021-2022

会長：低田陽介 / 幹事：江島繁夫 / 会長エレクト：遠藤直樹 / 副幹事：鈴木雅博 / S.A.A: 磯崎裕騎

今週のプログラム	第 2497 回	10月29日
誕生日卓話：「私の老後資金プラン」長尾会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松

先週のプログラム	第 2496 回	10月22日
ロータリーの友フォーラム		
担当者	雑誌委員会	例会場 JRクレメントホテル高松



島谷副会長挨拶



低田会長点鐘



吉岡雑誌委員長



ロータリーの友フォーラム

島谷副会長挨拶

・ それこそお寒うございます。4,5日前まで僕は半袖、短パンで過ごしていましたが、2,3日前にゴルフに行きましたらもう寒くてジャンパーを着てゴルフをしていました。風邪引きの季節が来ました。インフルエンザの予防接種が足りないので早めに予約した方がいいみたいです。

本日、会長は石川さんと一緒にお葬式に行かれるということで遅れるようです。その方は昔からおられる方は知っているかもしれませんが低田さんのお父さん、石川さんと同年代で加藤さんにお聞きするとこちらのロータリーにいらっしゃったみたいで古い方のみご存知のとても優しい方でした。僕もゴルフを一緒に行かせてもらってもう非常に温厚で薬局のチェーン店をされていました。

それと今日週報を見て頂いたら分かると思うのですが、フェちゃんの前回の事と僕もカウンセラーになったということで少し書かせて頂いております。今日はフォーラムよろしくお願いたします。以上です。

江島幹事報告

- ・ 回覧：高松中央ロータリークラブ年次計画書
日経新聞 ロータリー広告
- ・ お願い：100年史購入

メイクアップ

- 10月14日 観音寺RC 岡田
- 10月19日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 森
- 10月21日 観音寺RC 岡田 藤田

出席報告		出席委員長：石川洋介	
会員数 /	51名	出席規準数 /	50名
出席者数 /	21名	欠席者数 /	29名
出席率 /	42.00%	ビジター /	0名
最終出席率 /	10月8日	46.00% →	54.00%

10月29日 今日は何の日	今日生まれの有名人	
ホームビデオ記念日/てぶくろの日	1973年 前園真聖	1955年 志穂美悦子
1923年 トルコ共和国成立	1968年 つんく	1935年 高畑勲
1945年 第1回宝くじ発売	1965年 高嶋政宏	1815年 井伊直弼
誕生花	パンパス(pampas)、花言葉は“奔放な愛”	
誕生石	キャッツアイ(cat's-eye)、宝石言葉は“心変わり”	

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手輪に輪
ひろがれまわれ 一つ心に
おおロータリアン おおロータリアン



例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2021pdf/10-29.pdf>

事務所

高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

雑誌委員会フォーラムありがとうございました。 吉岡
 誕生日プレゼントお米ありがとうございました。 長尾
 妻の誕生日プレゼントありがとうございました。 三倉
 アメリカの学会にweb出演します。 磯崎

遅刻・早退 2件

合計 6 件

本 日 の 合 計 17,000 円

2021-2022 年 度 累 計 381,500 円

ロータリー文庫

ロータリー文庫 (Rotary Library)

日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして昭和 45 年に設立された資料室。ロータリーの友事務所、米山記念奨学会と同一ビルで芝公園にある。ロータリー関係の古い時代の貴重な文献から最新の出版物まで一万数千点が収集、整備保存されており、クラブ名と氏名をサインするだけで閲覧ができ、必要箇所は有料(1 枚 20 円)でコピーサービスができる。



<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

RI 会長からのメッセージ (10 月)

親愛なるチェンジメーカーの皆さん

2021-22 年度会長
 シェカール・メータ



今年度も、はや4分の1が過ぎました。ロータリーが成長し、より多くのことを達成できるように、皆さま励んでおられることと確信しています。そして、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)」のイニシアチブで、どなたか1人をロータリーに紹介されていると思います。

ロータリーに入会したばかりの頃を思い出すことはありませんか。私はしょっちゅうです。というのも、奉仕の力を発見したあの頃こそ、今日の私を形づくってくれたからです。ロータリーに入会した時、クラブはインドの農村での活動に力を入れていました。トイレもなく、人が体を洗う池の水を飲み、木の下に子どもたちを集めて教室を開いているような所です。最寄りの診療所が数キロ離れた場所にあることもしばしばで、たいした治療も受けられません。しかし、ロータリークラブが奉仕プロジェクトを行ったことで、村にはトイレが設置され、安全な飲料水が飲めるようになりました。子どもたちのための教室や、近くにヘルスケアセンターもできました。

ロータリーのおかげで私の心に火がつき、私は自分の周囲だけでなく、人類全体に目を向けるようになりました。奉仕活動が日常生活の一部となり、「奉仕は地球で暮らすための使川料である」という、今日も私の信条となっている思想にたどり着きました。

ご自分やクラブの心を再び燃やしたいとお考えなら、地域社会の経済発展月間である 10 月は、まさにそのチャンスです。職業訓練や資金援助、経済的独立支援などのプロジェクトで貧困地域の人々の暮らしをよくするために尽力すれば、地域社会の経済発展を助け、成長を維持させることになるのです。

こうした支援は切実に求められています。国連によると、令世界の人口のうち約9%の人々(約7億人。その大半がサハラ砂漠以南のアフリカに居住)が、1日 1.90ドル(約 200 円)未満で暮らしているといわれています。私たちは地域社会の発展と、起業家の支援を積極的にすることで、その人々の暮らしをよくすることができます。

また、地域の学校やコミュニティーカレッジで職業訓練を実施したり、金融機関と提携して融資を受けやすしたり、起業家支援を行うことで、実業界に橋渡しをしている非営利団体と協力したりすることで、皆さんの地元でも地域の経済を発展させることができます。

もちろん、盤石な地域社会というものは、しっかりした公衆衛生がなければ築き上げることはできません。世界ポリオデーである 10 月 24 日には、ポリオ根絶に向けたロータリーの偉業を共に喜びましょう。同時に、まだ根絶が実現したわけではないことも忘れてはなりません。あらゆる子どもにポリオワクチンが行き渡るようにするためには、資金集めや意識向上のために皆さまの協力がまだ必要です。どうか、この大事な日のためにクラブを動かし、endpolio.org/world-polio-dayでの募金を呼び掛けてください。

これまでの人生で、奉仕に私は生きがいを見つけました。皆さまの多くがきっと同じだと思います。今月は、私と共に地球のよき住人として、他の人々やその地域社会をより良くしようではありませんか。力を合わせれば、みんなの人生を豊かにするために、奉仕することができるのです。

次週のプログラム 第 2498 回

11 月 5 日

お月見家族例会：アールベルアンジェ

担当者 親睦活動委員会

例会場 J R クレメントホテル高松